

市立札幌病院リウマチ免疫内科・腎臓内科・腎臓移植外科に通院中の  
(または過去に通院・入院された)  
患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] ループス腎炎の腎組織におけるゲノム・トランスクリプトームによる統合的解析

[研究機関] 市立札幌病院

[研究責任者] 市立札幌病院 リウマチ免疫内科 片岡 浩

[研究の目的] ループス腎炎および対照群 (微小変化型・ANCA 関連腎炎、腎移植) の患者さんに施行した腎生検組織、腎癌で腎臓摘出術を施行時に採取されたあるいは病理解剖により診断に使用した凍結腎組織の残余の一部を利用して、腎組織におけるゲノム・トランスクリプトーム解析を行うことで、疾患の病態解明を行う。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

市立札幌病院に通院または入院中のループス腎炎および糸球体腎炎 (微小変化型ネフローゼ・ANCA 関連腎炎) の患者のうち、腎生検施行時において年齢が 18 歳以上の者で腎生検を施行した方。または、当院で生体腎移植を施行し、移植 0 時間腎生検を施行した方、腎癌で腎臓摘出術を施行した方および病理解剖を行った方

●利用する検体および情報

検体：診断に利用された腎生検組織の一部

患者基本情報：年齢、性別

疾患情報：疾患名、治療内容、疾患活動性

血液検査結果：肝機能、腎機能、電解質、炎症反応、補体、各種自己抗体、尿検査、画像診断検査結果

病理診断結果

この研究に関して、研究計画等をお知りになりたい場合は、支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、患者さん個人を特定できる個人情報 は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、

その際も患者さんを特定できる個人情報を利用しません。

患者さんからご自身の情報開示等の請求は、個々に対応いたします。

\*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

市立札幌病院 リウマチ免疫内科 片岡 浩

住 所：札幌市中央区北 11 条西 13 丁目 1-1

電 話：011-726-2211